

第19回女性起業家大賞・スタートアップ部門奨励賞

「保育園にこそ保健室を！」をモットーに 看護師常駐の保育園を設立

株式会社リリフル

代表取締役

金森 律子（かなもり りつこ）



子育て体験やキャリアを生かして起業を決意

3年前、私は小さな個人病院の看護師としてパートで働いていました。その頃、まさか自分が会社を設立して従業員を雇う身になるとは思ってもみませんでした。

きっかけは、ある経営者の方から「保育園をつくりたいから手伝ってほしい」と誘われたことでした。その時初めて、企業が企業のためにつくる「企業主導型保育園」という制度ができたこと、個人で設立の申請ができることを知り、自

分でやってみたいと思いい、思い切ってチャレンジしました。

私は一人目の子どもの出産と同時引越し、知らない土地で育児に奮闘していました。いち早くママ友をつくりたくてさまざまな赤ちゃん向け講座を受講。その中の一つが、ベビーマッサージやベビースイン講座でした。子ども好きな私は講師となるための資格を取得しているんなママや赤ちゃんに出会い、たくさん学び仲間を得て、その仲間たちと震災ボランティア活動、子育て中のママたち向けの講座やイベントを開催。次第に、いつか困っている人の役に立ちたい、社会へ貢献したいとの思いが強くなりました。

保育園設立の申請が採択された際、二つの理由で看護師常駐の保育園をつくることにしました。一つ目は、これまでの自分自身の経験やキャリアが生かせること。二つ

目は、小・中学校には保健室があるのに、どうして保育園には保健室がないのだろう……という、素朴な疑問からでした。公立保育園では、看護師常駐のところは少なく保育士だけの職場が多い状況です。ですから、保育園に看護師がいれば預ける側も働くスタッフも安心なはずと確信していました。

看護師常駐による安心感を

開設当時は、園児が全く集まらず初めての経験ばかりで経営に戸惑っていました。しかし、地域の皆さんの応援や一緒に頑張ってくれた仲間のおかげで、今では40社ほどと提携しています。

取り組みの一つとして、求人に悩んでいる企業さまと働きたい女性の懸け橋にと、子育て中のママの社会復帰イベントを開催して大変喜ばれています。また、保育士の労働環境の整備にも力を入れており、業務の軽減化とペーパーレス化としてICTを導入しました。保護者さまからはスマホから簡単に連絡ができる大変好評です。特に、登園後に体調不良になった場合、看護師からコメントが届くのも保護者さまの安心感につな

がっています。他にも、保育士になりたい女性に受験料の補助をするチャレンジ制度や保育士以外の看護師や支援員も自身の資格や経験が生かせる仕組みをつくりました。こうした自社の取り組みが評価され、昨年、岐阜県のワークライフバランス推進における「エクスレント企業」に認定されました。

昨年の春にはコロナ禍の影響を受け訪問保育の事業も開始しました。生活様式が様変わりしている今だからこそ、今後は、子どもだけでなく、子どもを取り巻く環境から高齢者など地域の問題に向き合い、必要とされる会社へと成長できるような精進していきたいと思



子育て中のママに寄り添い、共に成長できる場所に

会社データ

社名 株式会社リリフル
所在地 岐阜県大垣市船町5-18
リバーファイブ201
電話 0584-84-2325
創業 2017年
事業概要 企業主導型保育園認定の保育所(TOUCH(タッチ))の運営

HPIはこちら

